

- 病理医常駐施設 1
- 連携医療機関のご紹介 2
- サテライトリハビリ 3
- 外来診療担当一覧 4

病理診断医常駐施設です 庄盛部長（病理診断科）



■ 病理医とは

病院のホームページなどで診療科の欄に病理診断科と書かれているのを見かけたことはないでしょうか。病理診断医が、直接患者さんを診察することはほとんどありませんが、専門医である病理診断医は、医療現場で重要な役割を担っています。

主治医が患者さんに「組織を採って病理検査に回しましょう」と言葉をかけることがあります。ここからが病理診断医の出番です。採取された切除材料の肉眼標本や顕微鏡標本を作製して、病変の良性か悪性かの評価、病名の確定、広がり具合や転移の有無などを診断します。主治医は報告された結果を踏まえて、手術や治療方針を決めていきます。

■ 病理診断医の主な仕事

細胞診

からだの粘膜や粘液、痰、腹水、胆汁などから採取された少数の細胞を顕微鏡で観察して、発見された腫瘍が良性か悪性かの判断を行います。また、一部のウイルス感染症なども診断が可能な場合があります。

組織診断

病変の一部を採取して、顕微鏡下に診断することを生検といい、内視鏡（胃カメラ、大腸ファイバー、膀胱鏡など）、エコー（甲状腺、乳腺、子宮内膜）、CT（肺、リンパ節）または直接（皮膚、子宮頸部）で様々な臓器から採取されます。また、手術で切除された病変が悪性かどうか、がんの進行度がどの程度か、リンパ節や他の臓器への転移がないか、がんであればどういう病気なのかなどを詳細に調べ、主治医に報告しています。近年は同じがんでも薬に適合するかどうか事前に評価するコンパニオン診断も行います。

術中迅速診断

手術中に病変の良性や悪性の評価、切除断端部に取り残しがないかを迅速に判断し、主治医の切除範囲が正しいかどうか助言します。切除範囲の変更は、術後の回復や後遺症に影響することがあるため責任重大です。

病理解剖

治療の甲斐なく、残念ながら亡くなられた患者さんの死因究明や治療効果がどうだったかを調べるために（ご遺族の同意を得たうえで）病理解剖を行います。結果は臨床と病理の検討会（CPC）で院内の医療関係者に公開され、情報の共有をはかり、今後の医療に活かせるようにしています。



■ 当院は病理診断医常駐施設です

2022年12月6日現在、国内には2,726名の現役病理診断医が登録されています。これは全医師の0.76%にすぎません。また、全国の一般病院7,179施設のうち、常勤病理診断医のいる病院は約13%（930施設）と非常に少ないのが現状です。当院は病理診断医が常駐する数少ない施設の一つなのです。

■ 見えないところで患者さんを支えます

病理診断医への診断依頼で最も多いのは「消化器がん」ですが、病理診断科にはあらゆる臓器の病気を診断する幅広い知識と豊富な経験が求められます。当院のベテラン病理診断医の元には日々、他科の医師が訪れ活発な情報交換（カンファレンス）が行われています。迅速、正確な診断、医師とのスムーズな連携で、見えないところでも患者さんを支える医療が展開されています。



ふくい内科クリニック

当院の紹介

米子市上福原に開業しているふくい内科クリニックです。当院の前身である岡崎内科医院は長年にわたり地域医療を支えておりましたが、9年前に当院が引き継ぎ診療をおこなっております。2021年12月に現在の新クリニックに建て替えを行ったタイミングで、父親から院長を引き継ぎ現在に至っています。標榜科は内科・腎臓内科・糖尿病代謝内科・内分泌内科・消化器内科です。現在は腎臓専門の私と、糖尿病・内分泌専門の大倉裕子医師、消化器専門の今本龍医師の3人で協力して日々の診療をおこなっています。



院長の紹介

院長の福井毅顕です。米子出身で鳥取大学医学部を卒業し、医師となった後もほぼ鳥取大学医学部付属病院で勤務し、6年前より当院で働くようになりました。米子以外の土地はほとんど住んだことがありません。趣味はバドミントンで、しばらく遠ざかっていましたが息子の部活動のきっかけで再開はじめたところです。

当院の特徴

3分野の専門医がいますので、一般内科だけでなく腎臓病診療、糖尿病診療や甲状腺疾患を初めとする内分泌疾患を得意としています。2023年4月から今本医師も加わり、胃カメラに加えて大腸カメラも当院で行うことができるようになりました。複数医師がいるため在宅診療にも力をいれており、在宅の患者さんに対しては地域の訪問看護ステーションと連携をして24時間対応をおこなっています。

地域の方へのメッセージ

2021年12月に建て替えした新クリニックは木を主体としたクリニックで優しい感じのデザインで、患者さん達の癒しとなるように設計してもらいました。3人の医師で専門以外の患者さんでもお互いに補いながら診療をおこない、地域の健診から、腎・糖尿病・消化器それぞれの専門診療に加え、在宅になった患者さんには最期まで診療できるような体制を整えています。まだまだ若輩者ですが、皆さまよろしくお願ひします。



〒683-0004 鳥取県米子市上福原2丁目17-15

車でお越しの場合 ● 国道431号線「労災病院入り口」から車で3分

公共交通機関でお越しの場合 ● 米子駅からバス皆生線で約24分・最寄りのバス停上福原



山陰労災病院 サテライトリハビリ室のご紹介

中央リハビリテーション部 部長 大西 匡将

南棟1階に大きなリハビリテーション室がありますが、2021年3月に新棟B棟が完成、4階から6階までの各棟のデイルーム横にサテライトリハビリ室の運用が始まりました。

さらに2023年7月に新棟A棟が完成したことにより、本格的なサテライトリハビリ室の運用となりました。全国の労災病院の中でも3箇所のサテライトリハビリ室を有しているのは、山陰労災病院だけです。

サテライトリハビリ室の最大のメリットは、病棟のすぐそばにあることです。そのため、より早期からの離床を促し、起立歩行練習などが開始できることや、ベッドサイドで実施するよりも他の患者さんの療養環境に配慮できること、患者さんの送迎の手間が省けて看護部の業務効率化が上がること、点滴やシリンジポンプなどがある患者さんの急性期リスク管理がしやすいこと、医師や看護師やご家族の方々にリハビリ状況を見学してもらえらることなどがあげられます。



外来診療担当医師

令和5年10月1日現在

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
消化器内科		前田 直人 西向 栄治 長谷川 隆	前田 直人 向山 智之	西向 栄治 長谷川 隆	謝花 典子 向山 智之 孝田 博輝	前田 直人 孝田 博輝
糖尿・内分泌科		宮本 美香 (糖尿)	大学医師(糖尿・内分泌) 宮本 美香(糖尿)	倉田 康平 (糖尿・内分泌)	櫻木 哲詩 (糖尿)	櫻木 哲詩 (糖尿)
呼吸器内科		森山 士朗	石川総一郎	石川総一郎	山根 康平	山根 康平
腎臓内科		山本 直		濱田晋太郎	山本 直	
心療科		高須 淳司	吉岡 大祐(大学) 高須 淳司	梶谷 直史(大学) 高須 淳司		林 皓章(大学) 高須 淳司
脳神経内科		楠見 公義 吉本 祐子	楠見 公義 岡田 直也	楠見 公義 吉本 祐子	岡田 直也 吉本 祐子	楠見 公義 岡田 直也
循環器内科		尾崎 就一 太田原 顕 佐々木直子 (ペースメーカー外来)	水田栄之助 不定	尾崎 就一 佐々木 直子	太田原 顕	水田栄之助 田中 良明
小児科(午前)	(8時30分~)	林 篤	不定	西村 玲	不定	船田 裕昭
	(9時~)	船田 裕昭	不定	林 篤	不定	西村 玲
外科		柴田 俊輔	三宅 孝典 藤田 真穂	福田 健治	柴田 俊輔 安宅 正幸 山根祥晃(乳腺13時~) 三宅孝典(大腸肛門13時~)	柴田 俊輔 山根 祥晃
整形外科		岡野 徹 土海敏幸(予約制) 築谷 康人 小川 慎也	休診 (手術)	大月 健朗 谷田 敦(予約制) 奥野 優 小川 慎也	休診 (手術)	岡野 徹 大月 健朗 土海 敏幸(予約制) 奥野 優
脳神経外科		不定 (受付9時まで)	近藤 慎二 桑本 雄平	(大学)	田邊 路晴 (大学 第1-3週)	不定 (受付9時まで)
心臓血管外科		手術・急患のみ	森本 啓介 堀江 弘夢 小林 太	手術・急患のみ	森本 啓介 堀江 弘夢 小林 太	手術・急患のみ
皮膚科		三島エリカ	三島エリカ	三島エリカ	三島エリカ	三島エリカ
泌尿器科		門脇浩幸(初診担当) 長谷川 央 田路 澄代	田路澄代(受付10時まで) 門脇浩幸(受付10時まで) (火曜日はFAX予約不可)	門脇浩幸(初診担当) 田路 澄代 長谷川 央	休診 (手術)	田路澄代(初診担当) 長谷川 央 門脇 浩幸
産婦人科	午前	村上 二郎 坂本 靖子	岩部 富夫 村上 二郎	岩部 富夫 坂本 靖子	岩部 富夫 村上 二郎	岩部 富夫 坂本 靖子
	午後	手術	再診(14~16時)	手術	再診(14~16時)	再診(14~16時)
眼科	午前	森山 望	森山 望	宮野佐智子	宮野佐智子	森山 望
	午後(予約のみ)	手術・再診	手術	再診	再診	再診
	ロービジョン外来	宮野佐智子				宮野佐智子
耳鼻咽喉科		森實 理恵 近藤 天也	森實 理恵 近藤 天也	休診(手術)	森實 理恵 近藤 天也	森實 理恵 近藤 天也
放射線科		足立 憲	足立 憲	足立 憲	足立 憲	足立 憲
歯科口腔外科		高橋 啓介	高橋 啓介	高橋 啓介	高橋 啓介	高橋 啓介

※外来診療受付時間：平日 8:15 ~ 11:00 (受付時間を別に設定している科は別途記載のとおり)

☆小児科救急当番日：毎週火・木曜日(18:00~22:00)、毎週土曜日(17:00~22:00)、祝休日(月、木、土9:00~17:00)

☆専門外来・乳幼児健診・予防接種外来は予約が必要です。